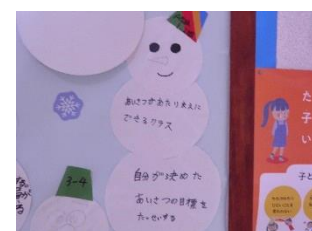
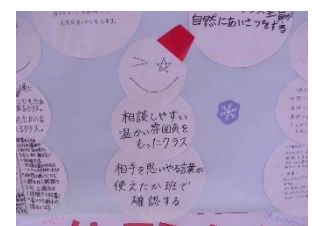
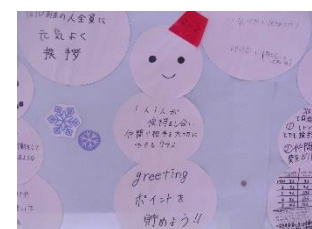
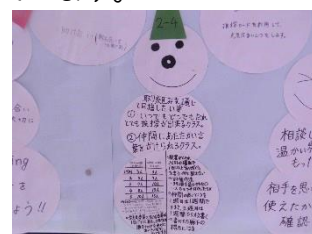


いよいよ2021年もあと1か月。何をできるようにするのか。こだわって取り組める12月に!

今年も残すところあと14日ほどとなりました。新しい組織、新しい班として動き出しができています。ことだと思えます。ひびきあい集会をきっかけとして、一人一人の人権について自分たちの生活を見つめなおすきっかけになればと思っています。大切なことはやはり、相手を大切にすることを生活することではないでしょうか。2年3組では、提出物や配布物を配ってくれる仲間を大切にしようという目標に向かって取り組んでいました。授業で使うプリントを配るときに「どうぞ」「ありがとう」という言葉かけをしながら配っているのを見たときに、「温かい学級」というものを感じました。各学級で人権について考え、取り組みも始まろうとしています。



	こんな学級に・・・	そのための取り組み
A 学級	挨拶が当たり前ができるクラス	自分が決めた挨拶の目標を達成する。
1-1	仲間のよさを認められる温かいクラス	思いやり見つけをする。
1-2	進んで言葉で話せるようなクラス	あったか言葉キャンペーンを実施する。
1-3	人とのかかわりを深めて相手のことを想いやるようなクラス	班行動をする。(移動教室、呼びかけ、3分前着席)
1-4	温かい言葉かけや行動をしてみんながうれしい気持ちになれるクラス	温かい言葉かけや行動ができたら紙に書いていく。
2-1	一人一人が全員にこだわり笑顔で過ごせるクラス	同じ班の仲間全員に元気よく挨拶をする。
2-2	一人一人が挨拶をしあい、仲間や相手を大切にできるクラス	相手から挨拶をされたら、ポイントがたまっていく取り組みをする。
2-3	みんなが過ごしやすいクラス	反応、気遣い(良さ見つけ)、助け合い(教えあい)を活発にする。
2-4	いつでもどこでも誰とでも挨拶ができ、仲間に温かい言葉かけのできるクラス	日常生活の中で「ありがとう」という。仲間の良いところを見つける。
3-1	クラス全員が気楽にコミュニケーションが取れるクラス	元気1000倍ブンブン挨拶キャンペーン。挨拶カードを利用して元気のよい挨拶をする。
3-2	相談しやすい温かい雰囲気をもったクラス	相手を思いやる言葉が使えたかを班で確認をする。
3-3	挨拶が自然にできるクラス	学級委員が挨拶にこだわり学級の挨拶を変えていく。
3-4	明るく笑顔で仲間への思いやりがあり挨拶で授業に対する意欲や切り替えを示すクラス	大きな声で相手の目を見て挨拶をする。心の底から笑顔で気持ちが相手に伝わるようにする。みんなでする挨拶はそろえる。気持ちを込めて挨拶をする。



ひびきあいの日を通して、相手を大切にすることを感じ、仲間とよりよい生活が築いていけるようにしたいですね。思いやりの心は、言葉や行動になって表れてきます。それぞれの学級で素敵な取り組みが始まります。その活動がうまくいくかどうかは、素敵な心次第だと思います。

